



松尾 江津子

所属 教養教育科(外国語)
職名 准教授 学位 修士(文学)
(写真は、提携校へ学生引率@上海)

イギリス文学の中でも、ウィリアム・シェイクスピア(1564-1616)の演劇を中心に研究しています。エリザベス朝演劇とよばれる、史上まれにみる演劇の黄金期、女王から庶民まで人々の心をつかんだ演劇というメディアに、私も心惹かれています。演劇とは、“Mirror up to Nature (自然を映す鏡)” ハムレットの言葉です。

(右) ウィリアム・シェイクスピア

(下) イギリスのロイヤル・シェイクスピア劇場のカフェにて、シェイクスピアの顔のショートブレッドとRSCのラテアート



ロンドンのグローブ座。シェイクスピアが劇を上演していた時代の劇場(グローブ座)を再現して、今もシェイクスピア劇などを上演しています。

研究

専門

イギリス演劇(特に初期近代演劇)
パフォーマンス研究、フェミニズム、
ジェンダー・セクシュアリティ研究

所属学会

日本英文学会、
日本シェイクスピア協会、
17世紀英文学会、マローン学会

主研究テーマ

イギリス初期近代演劇における女同士の
関係の表象

キーワード

ウィリアム・シェイクスピア、
初期近代イギリス演劇、ジェンダー・
セクシュアリティ、クィアスタディズ

Researchmap

<https://researchmap.jp/read0152456/>

教育

担当授業

英語 I A・I B (1年)、
英語表現論(専攻科1年)
デザイン基礎(2年)

取り組み

機会があれば、授業でシェイクスピアの原文や英語の誌を読んだり、舞台DVDや映画を観る試みをしています。5年生や専攻科で演劇を扱った授業では、Play Reading(役を振って劇の立稽古のような読み合わせ)をしたり、英詩がたくさん出てくる映画を題材としたときは、Poetry Reading(好きな詩を持ち寄り、紹介し合う会)をしました。今年は専攻科1年生で『夏の夜の夢』を原文で読みます。低学年からやってきた文法をしっかりと使えばシェイクスピアも読めます。

クラブ担当 卓球部(部長)、文芸部(部長補佐)